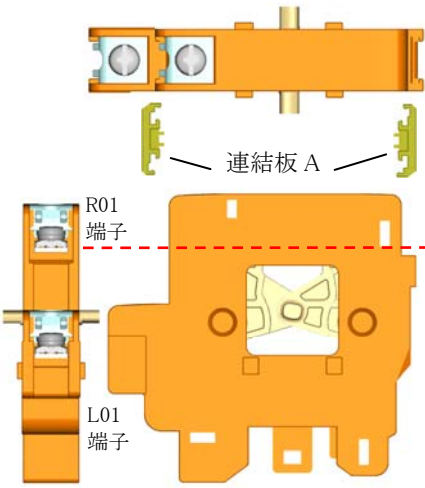
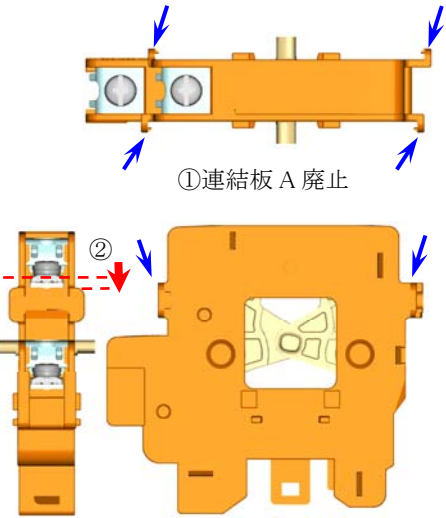
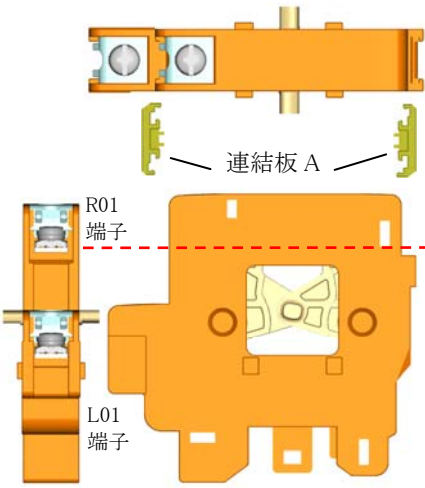
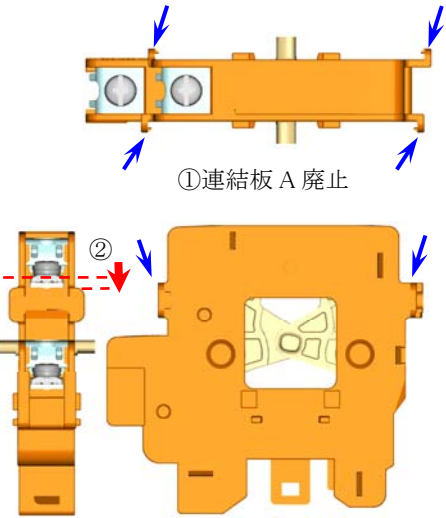
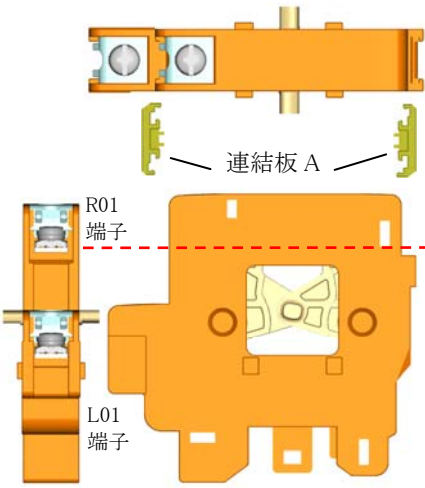
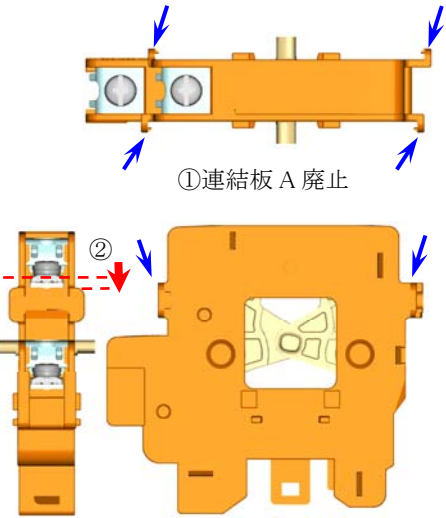


MS-Nシリーズ 電磁開閉器 仕様変更ニュース

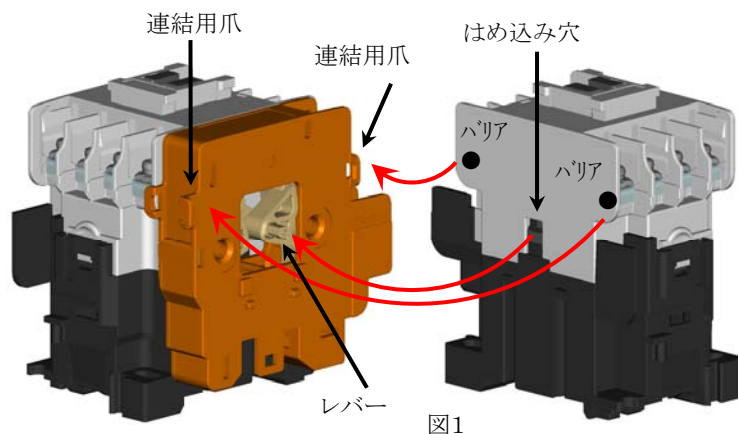
形名	UN-ML11(CX)形 機械的インターロックユニット										
変更箇所	ケース										
変更内容	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%; text-align: center;">変更前</th> <th style="width: 50%; text-align: center;">変更後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">  <p style="text-align: center;">連結板 A</p> </td> <td style="text-align: center;">  <p style="text-align: center;">①連結板 A 廃止</p> </td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">変更点</td> </tr> <tr> <td colspan="2"> <p>① 機械的インターロックユニットの電磁接触器への組付け方法変更 (青矢印部) [連結板 A による固定⇒爪による固定]</p> <p>② 端子 R0 の位置変更 (赤矢印部) [R01 の端子位置をネジ軸方向に L01 端子側へ 1.5mm 移動]</p> </td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;"><small>※変更部品視認性向上のため色付描画していますが、実際の配色は上図と異なります。</small></td> </tr> </tbody> </table>	変更前	変更後	 <p style="text-align: center;">連結板 A</p>	 <p style="text-align: center;">①連結板 A 廃止</p>	変更点		<p>① 機械的インターロックユニットの電磁接触器への組付け方法変更 (青矢印部) [連結板 A による固定⇒爪による固定]</p> <p>② 端子 R0 の位置変更 (赤矢印部) [R01 の端子位置をネジ軸方向に L01 端子側へ 1.5mm 移動]</p>		<small>※変更部品視認性向上のため色付描画していますが、実際の配色は上図と異なります。</small>	
変更前	変更後										
 <p style="text-align: center;">連結板 A</p>	 <p style="text-align: center;">①連結板 A 廃止</p>										
変更点											
<p>① 機械的インターロックユニットの電磁接触器への組付け方法変更 (青矢印部) [連結板 A による固定⇒爪による固定]</p> <p>② 端子 R0 の位置変更 (赤矢印部) [R01 の端子位置をネジ軸方向に L01 端子側へ 1.5mm 移動]</p>											
<small>※変更部品視認性向上のため色付描画していますが、実際の配色は上図と異なります。</small>											
変更理由	接続導体ユニット (仕様変更ニュース 569) 組合せ時の配線性改善のため										
識別方法	目視										
従来との関係	互換性あり (可逆式の組立方法が変更となります。添付資料参照)										
切換時期	2008年 6月生産分より順次										
備考 添付資料											

添付資料 1 : 可逆式電磁接触器の組立方法が下記のように変更となります。

(変更前の組立方法はカタログ[07A]P187 を参照ください)

はめ込み穴へレバーを挿入し、先にどちらかの連結用爪をバリア部へ引き掛け、残りのバリア部を連結用爪内へ圧入する。

連結板 B の挿入、及び電氣的インターロックリード線の配線は変更ありません。変更前と同様に実施します。



※電氣的インターロック用リード線は描画していません。